



家族と自分の将来を考え就農を決意 複合農業の利点を生かし所得向上を目指します

輝くみらい人

常盤基幹支店管内

工藤 敏文 さん (48歳)

くどう としふみ



プロフィール

- ・農業歴：3年
- ・作付品目：水稲・にんにく・アスパラガス
- ・家族構成：父・母

● 農業を始めたきっかけ

両親の高齢化、また自分が残りの人生をどう生きたいのか、そして祖父母・両親が大切にしてきた田畑をどうするのが一番良いのかを考えて就農しました。

● 農業を始めた当初と現在

水稲、にんにく、アスパラガスの3品目で複合農業をしているため、就農当初は農作物について学ぶことがとても多くありました。何をすればいいのかがわからない時もあり、日々のスケジュール調整が上手くできないのがストレスでしたが、今では一度行った作業であれば、両親に確認をしながら進めることができるようになりました。

● 複合農業の利点について

農作物の作業時期が重ならないように作付けしていることで、1年の作業をバランスよく進めることができます。また、リスクの分散ができるのもメリットの一つです。現在作付けしている品目のほかに、今後は冬に収穫できるアイスプラントや自分の好物である枝豆などを作付けし、楽しみながら所得向上を図りたいと思います。

● 将来の夢や今後の目標

機械化・IT化を進めたスマート農業で効率のいい経営をしていきたいです。スマートフォンで遠隔操作する水管理システムの導入や、経理管理ではパソコンを活用し、労力を軽減したいと考えています。また、個人だけで発展するのではなく、地域全体が潤う農業を目指したいです。そのために、新しい作物について勉強していきたいです。